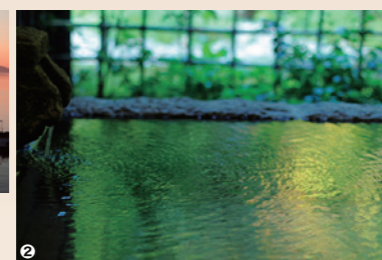


美しい姫が見つけた美肌の湯 湯の川温泉



①八上姫も入ったあとはより美しい美神になったという湯の川温泉の湯
②湯の川温泉を見つけたのは、八上姫が穴道湖を船で進んでいる時だそう



詳しくは
湯の川温泉ホームページ
<http://www.yunokawaonsen.jp/>

湯の川温泉とは
穴道湖近くに位置する湯の川温泉。和歌山・龍神温泉、群馬・川中温泉と並び、日本三美人の湯として知られ、湯に浸ればツルツルすべすべになると注目されている温泉です。また出雲大社からもほど近いこの温泉には、大國主命と恋に落ちた八上姫が、出雲まで会いに行く途中に見つけ旅の疲れを癒したという伝説も残っています。冬には日本海で水揚げされたカニが味わえる宿も多いので、いま訪れるのにおすすめの温泉地です。

この時期、「かに」が味わえる 湯の川温泉の宿

※かにのプランは期間限定ですので、確認してからご予約下さい。

湯宿 草庵

☎0853-72-0226
<http://www.yuyado-souan.jp/>

雑木林の中に佇む湯宿です。移築した古民家の中に欧州のアンティーク家具を融合した「紫雲閣」や離れの客室では、懐かしさと新鮮さが相まった温かみのある空間で寛げます。全て趣きの違うお風呂は貸切りも含め6種類。半露天風呂付の客室もあるので、美人の湯をより楽しみたい方は、そちらをぜひ。食事は日本海の幸や地元野菜など、新鮮な旬の恵みが満載です。



①紫雲閣の客室「松」。太い梁にシャンデリアと和洋のアンティークが融合
②この時期は活きたまま蒸した松葉が1杯付きの2人旅専用プランあり
③浴槽の形が瓢箪の「瓢箪風呂」は、ステンドグラスからの光で幻想的な浴室

●出雲市斐川町学頭1491 料25,250円～※松葉がに付2人旅専用プラン 日帰り利用なし 交JR庄原駅より徒歩約10分 泉質ナトリウム・カルシウム・硫酸塩・塩化物泉

湯元 湯の川

☎0853-72-0333
<http://www.yumotoyunokawa.jp/>

湯の川温泉でこの地ならではの味が楽しめる宿です。お風呂は大浴場のほか、趣きの違うものが複数揃った貸切風呂があります。湯の川の美人の湯を存分に堪能できます。食事は旬の味覚のほか、島根和牛や縁結びバーガーなど、地元グルメが味わえるプランも揃っています。冬にはかにと島根和牛、両方が一度に味わえるよくなるプランもあります。



①全12品のうちかに料理が8品も! たっぷり味わえる「かに会席プラン」
②お風呂は大浴場のほか、貸切風呂も複数。宿泊者は無料で利用できます
③畳でゆったり寛げる和の客室。窓からは山間ののどかな風景が望めます

●出雲市斐川町学頭1329-1 料17,280円～※期間限定かに会席プラン 日帰り利用あり 交JR庄原駅より徒歩約10分 泉質ナトリウム・カルシウム・硫酸塩・塩化物泉

松園

☎0853-72-0024
<http://www.shouen.jp/>

古代宮殿をイメージした「建部の郷の宮処」や「宇夜都弁」など、高床式の離れ特別宿泊棟を備えた、神話の国、出雲の雰囲気より満喫できる宿です。また本館客室にも魅力ある部屋が揃っています。湯の川温泉を堪能できるお風呂は、本館浴室のほか、特別宿泊棟専用の貸切風呂も。食事は料理も器も古を思わせる「古代の宴コース」や会席コースがあります。



①冬はカニ刺しなど、松葉がにがたっぷりの「特選かに会席」プランも
②離れ専用貸切風呂の「勾玉の湯」。浴槽が勾玉型をしたユニークなお風呂
③心地良さを追求してリニューアルされたという、本館の和洋室「八上」

●出雲市斐川町学頭1683-5 料21,600円～※期間限定かに会席・カニすきのプラン 日帰り利用あり 交JR庄原駅より徒歩5分 泉質ナトリウム・カルシウム・硫酸塩・塩化物泉

神の国で参拝し、美人の湯と旬のかにを堪能 出雲大社と日本三美人の湯・湯の川温泉へ

年の初めの1月、今年は特別な参りに出かけてみたい。そんな方は出雲大社へ参拝してはいかがでしょうか。また同じ出雲には、日本三美人の湯である湯の川温泉もあります。参拝することで心を、美人の湯に入ってお肌を磨けば、新たな気持ちで1年のスタートを切れそうですね。この時期、湯の川温泉では旬の「かに」も味わえますよ。いざ、神の国・出雲へ。



①平成の大遷宮で御仮殿として使用された拜殿。しめ縄の太さに驚きです
②松の参道。樹齢400年以上という松の並木に厳かな気持ちを感じます
③二の鳥居である「勢溜の大鳥居」。この先は、出雲大社の境内となります

縁を結ぶ神様をお祀りする 出雲大社
国づくりに力を注がれたという大國主大神をお祀りする出雲大社。縁結びの神様としても知られていますが、男女の縁だけではなく、仕事なども含め、みんなが幸せであるように広い意味で良縁を結ぶ神様だそう。御本殿修造後も続く
平成の大遷宮
60年ぶりに行われている「平成の大遷宮」。御本殿の修造は完了しましたが、摂社・末社の修造など平成28年まで続くそうです。遷宮によって神様のお力がよみがえるそうですのでぜひこの時に参拝したいですね。

正しく参拝したい方におすすめ

ご参拝定時ガイド

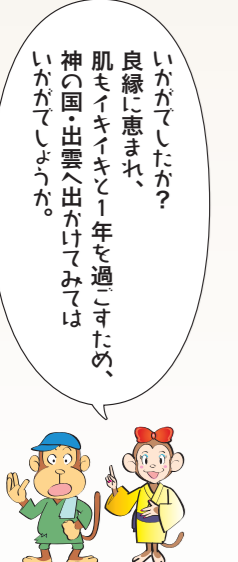
正しい参拝をという方におすすめなのが「出雲大社ご参拝定時ガイド」。1日3回、出雲大社前駅近くの「神門通りおもてなしステーション」から出発しています。80分ほどで500円。先着15名まで、1名でも実施するそうです。ちなみに出雲大社は「二礼四拍手一礼」ですのでご注意ください。(12/24~1/13は休止)



全国の神々をお迎えする「神迎神事」は、毎年稲佐の浜で執り行われます

出雲大社ホームページ
<http://www.izumooyashiro.or.jp/>

全国の神様をお迎え、お送りする 神在月に行われる大社祭
旧暦の10月を神無月と呼ぶのは、全国の神様が出雲大社に集まり不在のためと言います。逆に、出雲大社では「神在月」になります。この時期には神迎祭・神在祭など、そして神々が出雲を去る頃には神等去出祭が行われます。また境内の両側にある十九社は、集まった神々が宿泊する宿なのだそう。



【参考文献】日本の七十二候を楽しむ-旧暦のある暮らし-(東邦出版)、おうち歳時記(朝日新聞出版)

出雲グルメを味わう

日本ぜんざい学会番号店
出雲が発祥の地といわれる「ぜんざい」を味わえる店。参拝後の冷えた体も温めてくれます。こちらでは抹茶や珈琲などのほか、縁むすびぜんざいなど、メニューが豊富に揃っています。

八雲本店
出雲大社近くにあるそば処です。出雲地方の郷土そばである「割子そば」が味わえます。三段や五段の割子そばは1段ずつ違う味のもの。また参道近くには、八雲本店もあります。

割子そばは1段ずつ、薬味とだしをかけながら味わう。三色割子も人気

住 出雲市大社町軒南775-11 ☎0853-53-6031
営 10:00~17:00 休 不定休
HP <http://www.zenzai-01.com/>

住 出雲市大社町軒東276-1(店内)
☎0853-53-0187
営 9:00~17:00 休 木※変更の場合あり
HP <http://www.yakumo-net.jp/tenpo.html>

島根県

出雲大社の門前町である「神門通り」。出雲大社へ向かうこの通り沿いには、出雲の地元グルメやおみやげなどのお店が立ち並びます。お参りのあとにゆっくり楽しみたいたいですね。

グルメもおみやげも揃う門前町 神門通り

参拝客が行き交う神門通り。風情ある街並みにはカフェなどもあります